

(2/1 毎日)

「医療崩壊」進行している

医師

55 (大阪府摂津市)

大阪府の新型コロナウイルス感染者数が人口当たりで東京都を上回る日が続くなど過去最悪のペースで増えている。当病院は感染症指定でも新型コロナ患者の入院受け入れの病院でもないが、肺炎で入院して新型コロナと診断された後、転

入居者で診断された方も受け入れ先がない状態で、まさしく十分でない状況で介護職員がケアしないといけない状況である。本来なら65歳以上、基礎疾患がある重症化リスクの高い方は入院

の対象だが、適切な医療が受けられない状態で、まさに「医療崩壊」が進行している。重症化・死亡リスクの高い高齢者を守るために、日常生活も含めて感染症対策に息が抜けない医療・介護者の疲労は計り知れない。

11月の「大阪都構想」の住民投票に必要性はあったのか。現状は、コロナ対策が後回しになつたことの反映ではないか。